

コロナ倒産 月間最多114件 2月

商エリサーチ

東京商エリサーチが8日発表した2月の企業倒産件数(負債額1000万円以上)によると、新型コロナウイルスの影響に絡む倒産は114件と、昨年10月の105件を上回りの月間最多を更新しました。倒産件数全体

借入金返済めど立たず

では前年同月比31・5%減の446件と、8カ月連続で前年を下回りました。負債総額は5・3%減の674億9000万円、7カ月連続のマイナス。産業別では、1月の緊急事態宣言再発令に伴う営業自粛などが響いたサービス業が129件と最多。このうち宿泊は6割増、飲食は4割減と明暗が分かれました。

ランスが重要。コロナ収束後も見据えた支援が求められる」と指摘しました。